

第3回

大賞

鈴新株式会社

鉄鋼二次製品卸売業（工業、土木、物流、水産資材等各種産業資材の販売）
不動産賃貸業

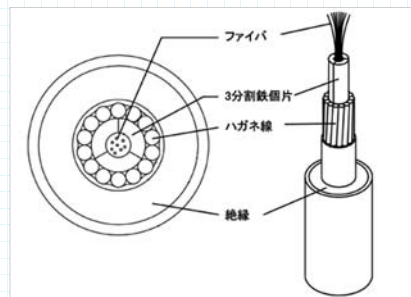
- 東京都千代田区内神田2-4-4 藤和内神田ビル
- 資本金 6,600万円
- 創業 1935年（昭和10年）
- 従業員数 23名（役員含）

受賞のポイント

- 75年の伝統の中で、常に技術の革新を行い着実な成長を遂げてきたこと
- 創業時にレコード針の取扱いからスタートした後、時代の変化に合わせた製品開発と提案営業を続け、多様な業界に独自の製品を提供し、競争優位性を確立していること
- 国際化の進展にともなう国際通信需要の増大を見据え、海底ケーブルの敷設における光通信用ファイバーの保護に不可欠な「三分割鉄個片」の開発を果敢に行い、この分野のオンリーワン企業となっていること
- 老舗企業として、小規模ながら安定した経営と健全な財務内容を実現していること



オーム社のレコード針



海底ケーブルの構造



代表取締役社長 鈴木 猛 氏

先代鈴木新助氏が1924年（大正13年）関東大震災後に千葉県佐倉市から上京し、神田界隈の金物通りを中心に発達した鋼鉄問屋で奉公した後、1935年に蓄音機針用の鋼材の納入でスタート。
現在は、ケーブル製造に必要な資材を主力商品とする。

●時代の変化に合わせた商品開発と提案営業●

蓄音機針用の鋼材からスタートし、ピアノ線、ステンレス線、ロープ線などの硬鋼線製品から、磨き鋼板、工業繊維製品、樹脂製品に広げました。戦後は針や針金の復興需要、また



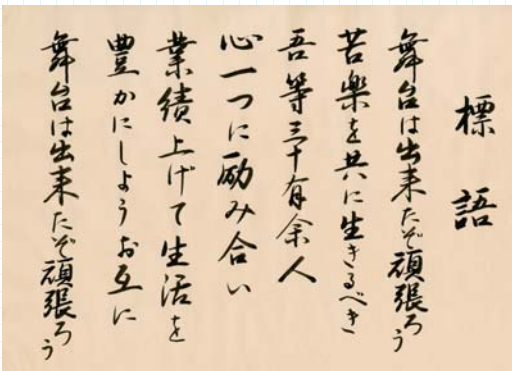
橋梁用ワイヤーロープから
繊維ロープまで

高度経済成長を支えるインフラの電線資材、自動車のタイヤ用ビードワイヤー等で、その時代のニーズに対応した商品の提案や開発により、鉄鋼二次製品卸売業として確固たる地位を築いてきました。

近年は、国際間の通信事業に不可欠な海底光

ケーブルの国内企業の製造開発に

たずさわったことから、光ファイバーを保護する「三分割鉄個片」が主力商品となり、その他ケーブル製造に必要な資材の取扱いを増やしています。



社内に掲げられた標語